

ネット・ケータイ指導の進め方

～アイコンラ・闇バイト・善意を装うネットの闇から子どもをどう守るか～

加納 寛子（山形大学）

以上見ていただいたように、ネット・ケータイ世界は、夜の歌舞伎町や渋谷のセンター街を、子どもが一人に歩くに等しく、青少年育成の場としてふさわしくない世界が多い。

ならば、禁止をして近づけなければよいと考えるのはとても短絡的です。

なぜなら、いつまで禁止するのでしょうか？18歳まで？19歳になったら、とたんに大人としての判断力が備わるのですか？そんなことはありません。完全に、隔離してしまっている、社会に出たときの落差が大きすぎます。急激な情報の洪水は、計り知れないストレスとなり、ノイローゼになってしまう青少年も少なくないでしょう。

さて、青少年にネット・ケータイを指導するためには、指導するための基礎知識が必要です。ここで、基礎知識をまず確認してみましょう。

<ネット・ケータイ 基礎知識>

ネットやケータイは子どもに危険はないの？

ゲーム脳などといわれるが、本当にゲームは悪影響があるの？

フィルタリングで制御できる内容とは？

ペアレンタルコントロールとは

オートコンプリート機能とは？設定は必要？

ワンクリック詐欺への対応方法は？

闇サイトへの対応策は？

学校裏サイトは、どのようにして見つけたらよいのか？

ケータイを買い与える保護者の役割は？

ケータイやネットトラブルに、大人はどんな対応をとったらよいか
却 禁止しても、問題を先送りするだけである。 ネットデビューさせるときに、きちんと指導する。反抗期前（9歳の壁の手前）にデビューさせた方が指導がきちんとできる。

少額訴訟の連絡が裁判所からメールで届く例があるのでしょうか？

子どもの様子からネットいじめを発見するポイント

保護者がネットいじめについて子どもと話せるようにするための方法

ネットいじめを防止する方法

ネットいじめ防止マニュアル

却 みんなで見守り、見逃さない！

却 山形大学の学生によるネットいじめ防止マニュアル(下記サイト)

<http://pbdspace.kj.yamagatau.ac.jp/w6/kaeru.php?%B0%C7%A5%B5%A5%A4%A5%C8%A5%CD%A5%C3%A5%C8%A4%A4%A4%B8%A4%E1%A4%CE%CC%E4%C2%EA%A4%F2%B9%CD%A4%A8%A4%EB>

Q1

銀行から「安全のために以下のアドレスをクリックして暗証番号を変更してください」というメールが届きました。どうしたらいいのでしょうか？

1. アドレスをクリックして暗証番号を変更する
2. 銀行からのメールではないので無視する
3. 念のためメールにある電話番号に問い合わせる

Q2

メールの中のリンクを1回クリックしただけで、「ご入会ありがとうございます。料金は〇〇円です」という

メッセージが表示されました。どうしたらいいのでしょうか？

1. 無視をする
2. すぐに退会手続きをする
3. メールを削除する

Q3

いかがわしい画像の入ったメールがよく送られてくるようになりました。どう対処したら一番安全でしょう

か？

1. 無視をする
2. 画像が表示されない設定にする
3. メールを削除する

～～～基礎知識確認はここでおしまい～～～

1. 日本でケータイが流行るのはどうして？問題が起こるのはどうして？

フィンランドなどの北欧諸国や欧米や韓国などでは、子どものケータイといえば、料金以外はほとんど問題にならない。なぜ日本の子どもは、ケータイを愛用するのだろうか？問題になるのだろうか？

もちろん理由はいろいろあるだろうが、上記の国々との決定的な違いは、日本は、 が、遅れていることである。進んでいると勘違いしている人も多い点が、ますます、後れをとっている原因でもある。

2. 日本でもケータイを欲しがらない子もいる。それはなぜ？

4月に大学1年生の授業を担当するときには、毎年必ず、「ケータイをいつ持ち始めたのか」尋ねる。50名程度の受講生の中に、大学に入学して一人暮らしを始めるまでケータイを持っていなかった学生が、必ず6~7名いる。高校生の9割以上がケータイを持っている時代に、かなり多い人数である。ケータイに関して特別厳しい学校に通っていたわけではなく、その多くが、「クラスでケータイを持っていなかったのは自分だけ」と答える。そのほとんどが、経済的にも比較的恵まれた家庭の子どもである。そんな学生の「ケータイを持たなかった理由」は、大きく3つに分けられる。

- 理由1:
- 理由2:
- 理由3

3. だけど、うちの子は、ケータイを欲しがらる。どうしたらいい？

「学校へ持ち込み禁止」は、問題を学校の外へ追いやり、水面下に潜らせ、問題を陰湿化させるだけ。必要な理由を明確化させ、学校・保護者・子どもで連携し、

する必要がある。

そのためには、まず、子どもを理解しようとする姿勢をもち、寄り添うことが大切。なぜなら、自分の味方になってくれる大人、と思えば、心を開いてくれるでしょう。さて、

問題1 **中学校の生徒からのメッセージを読んでみよう。どう読みますか？

- 1) 禾厶\U//めら冫てい\糸σ
- 2) UにT=レ\ヨ
- 3) カヅツヨうい\ (≠T=<Tよい\
- 4) ひ`Cいしま//ツちTよσ
- 5) おやにTよ<//ら冫て=

問題2 **高校の生徒からのメッセージです。何を伝えたいのでしょうか？

- 1) 希ガス
- 2) 裏山C
- 3) kwsk
- 4) wtkk
- 5) 今北産業
- 6) 英雄

補足問題 (これは大人が使う略語です。)

- 7) ようかん
- 8) だいて
- 9) ためて
- 10) イソ弁
- 11) 三宅坂
- 12) ヤメ検
- 13) ヤメ判
- 14) 三行決定
- 15) ソロ

4. 学校・保護者・子どもで連携する方法は？

学校・保護者・子どもで「ケータイ・ポータル」をつくり、安全かつ適切にケータイが使えるようになるまで、ケータイ・トレーニングを行うこと。

5. 発達段階に応じた指導

E-mail(ネット・ケータイの疑問をお寄せください)：kanoh@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp
URL(ギャル文字変換など)：http://kdwww.kj.yamagata-u.ac.jp/~kanoh/

文献：

- ① ★『即レス症候群の子どもたち ケータイ・ネット指導の進め方』日本標準(2009) 発達段階に応じた指導や、ケータイ・ポートフォリオによる指導方法など今回の講演内容の詳細がまとめてあります。
- ② 『ケータイ不安～子どもをリスクから守る15の知恵』NHK 出版生活人新書(2008)
- ③ 『誰でも良かった殺人が起こる理由』日本標準ブックレット(2008)
- ④ 『現代のエスプリ No. 492 ネットジェネレーション バーチャル空間で起こるリアルな問題』至文堂(2008)
- ⑤ 『ネットジェネレーションのための情報リテラシー&情報モラル～ネット犯罪・ネットいじめ・学校裏サイト』 大学教育出版(2008)。
- ⑥ 『情報社会論～超効率主義社会の構図』北大路書房(2007)。
- ⑦ 『サイレント・レボリューション～ITによる脱ニート・脱フリーター』、ぎょうせい(2006)。
- ⑧ 『実践情報モラル教育～ユビキタス社会へのアプローチ』北大路書房(2005)。
- ⑨ 『児童生徒が喜んで挑戦するコンピュータ課題集～情報活用力の育成を目指す』明治図書(2003)。
- ⑩ 『ポートフォリオで情報科をつくる～新しい授業実践と評価の方法』北大路書房(2002)。